



箕輪進修高校 進路指導室

2011. 12. 22

1・2年生冬号



## 年末年始自分の進路について考えよう

1・2年生の皆さんにとって、進路について考えるのはまだ先のことを考えている人が多いかと思います。しかし来年卒業学年を迎える人にとっては4月になればすぐに進路について具体的に考えなくてはならなくなります。**就職氷河期**といわれる今、**就職希望者が卒業までに全員就職先が決められなくなっています**。進学希望者も進学したからといってその後の就職が確実に出来るわけでもありません。

学生時代に充実した生活を心がけないと、**学力や、欠席日数で進路が決まらない例が多くなっています**。新年を迎えるに当たり、今年の卒業生の進路状況の概要を以下にまとめておきますのでそれを参考に、もう一度これまでの生活を振り返ると同時に自分のこれからの進路についてじっくり考えて欲しいものです。

### 【就職】

一次で約半数が不合格。未だに10人ほどが進路が決まらない状況にあります。

- 原因
- ①**基礎学力不足** 中学1,2年レベル迄の問題が解けない生徒→他校生との競争に勝てない
  - ②**欠席多い生徒は極めて不利** (3年間で15日以上進路保証できない)
  - ③おとなしくて**覇気の無い生徒は要注意** (評定良くても不合格)
  - ④面接で話の出来ない生徒は要注意
  - ⑤作文の書けない生徒要注意
  - ⑥II部の生徒は②~④に関わり不合格者多かった
  - ⑦工業科の生徒を希望する企業多いが工業科でも基礎学力無い生徒はダメ
  - ⑧会社の規模にこだわらない (成績上位者大企業受け不合格者多い、下位者小規模企業で他校とかち合わず合格者多い)



### 【進学】

- 1 進学希望者のほとんどがAO、指定校、一般推薦で合格しました。
- 2 AO入試のエントリーが6月よりスタート→**早めに志望先を決める必要あり**
- 3 指定校推薦は確実に合格するが、**評定基準を満たすこと、欠席日数15日以内**のこと
- 4 **欠席多い生徒はAO入試で応募** (学校推薦は出来ない)
- 5 合格後授業料等払えず辞退した生徒過去にあり→親と事前に良く話しておくこと
- 6 様々な奨学金制度あり、経済的に厳しくとも方法はある→自分で資料調べてみる
- 7 国立大学2名合格→意志のあるものは早めにしっかりと受験勉強が必要
- 8 **学校見学は必ず実施すること (春休み等)**
- 9 看護学校は非常に難しい
- 10 趣味の延長のような進路を考えると卒業後の進路で苦勞する→**将来の就職を念頭に置いた進路選択**をすること
- 11 進学者で**入学後ついていかれなくなる生徒あり**→基礎学力をしっかり付けておくこと
- 12 進学により進路選択を先延ばししても、就職は相変わらず厳しいことを覚悟。